

# 第 45 回日本膵・胆管合流異常研究会

プログラム・抄録集広告掲載 趣意書

当番会長 : 島田 光生 (徳島大学消化器・移植外科 教授)

会 期 : 令和 4 年 9 月 3 日 (土)

会 場 : JR ホテルクレメント徳島 (徳島県徳島市)

## ご挨拶

謹啓

時下、貴社におかれましては益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より当教室に対して格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大のなか、罹患されお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、奮闘されている先生方に対し、感謝と畏敬の念に堪えません。

さて、この度「第45回日本膵・胆管合流異常研究会 (Japanese Study Group on Pancreaticobiliary Maljunction)」を令和4年9月3日(土)に、JR ホテルクレメント徳島 (徳島県徳島市)において開催させていただくこととなりました。本研究会は、日本小児外科学会開催時に、徳島大学の故古味信彦教授が、1978年から主催された「膵管と胆管の特異な合流形態を来す病態を勉強する夜の会」を前身とする研究会です。1983年に故古味信彦初代会長のもとで、第6回日本膵・胆管合流異常研究会が徳島で開催され、正式な研究会として発足しました。

本研究会の特徴は、成人外科・小児外科・内科・病理などの各分野にわたる幅広い横断的な研究活動が行われていることで、本疾患の発生機序から合流異常により引き起こされる「膵液の胆道内逆流」によって生じる種々の病態の解明や治療法、胆道発癌についての疫学的、分子生物学的な面からの研究がなされ、一定の成果をあげており、今後もこの研究活動をなお一層活性化させていくことにより、社会に大きく貢献できるものと考えております。

今回で45回の記念すべき研究会を徳島の地で開催することは非常に名誉なこととであり、これまでと研究の歩みと今後の発展を鑑みて「温故知新 - Developing new ideas based on study of the past -」をテーマとさせていただきました。本研究会の原点に帰って、過去と比較して合流異常の病態の何が解明され、何が不確実で、何が全く未解決な課題であるのか、また適切な治療法はいかなるものかという“合流異常の温故知新”を徹底的に議論することで、新たなヒントが出てくる研究会にしたいと思っております。

本来であれば、このような研究活動は、参加者の自助努力を中心に運営されるものであることは言うまでもありません。しかし、会の開催には多くの費用と労力を要するものであり、参加者による自助努力のみでは十分な活動ができるものではございません。つきましては、社会情勢の厳しい折に誠に恐縮に存じますが、何卒、本研究会運営のため趣意をご賢察頂き、ご協賛賜りますよう宜しくお願い申し上げます。本来ならば参上し、拝眉の上お願いすべきことではございますが、本書面を借りてご高配とご援助の程、衷心よりお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴社の一層のご発展を心より祈念いたしております。

謹白

2021年9月吉日

第45回日本膵・胆管合流異常研究会 当番会長  
徳島大学消化器・移植外科 教授  
島田 光生



## 1. 開催概要

### 【研究会概要】

- 名称 : 第45回日本膵・胆管合流異常研究会  
会期 : 令和4年9月3日(土)  
会場 : JRホテルクレメント徳島 (徳島県徳島市寺島本町西1-61)  
当番会長 : 島田 光生 (徳島大学 消化器・移植外科 教授)  
主催 : 徳島大学 消化器・移植外科  
予定参加人数 : 約120名  
テーマ : 温故知新 - Developing new ideas based on study of the past  
参加費 : (予定) 8,000円  
プログラム : シンポジウム、一般演題、共催セミナー(モーニングセミナー、ランチョンセミナー、アフタヌーンセミナー、イブニングセミナー、企業セミナー)、特別講演

※上記開催概要については、2021年9月時点の予定であり、確定ではありません。

### 【研究会事務局】

第45回日本膵・胆管合流異常研究会 運営事務局  
徳島大学 消化器・移植外科 医局

### 【お問い合わせ先】

第45回日本膵・胆管合流異常研究会運営事務局  
徳島大学 消化器・移植外科  
〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町3-18-15  
E-mail: [ichigeka@tokushima-u.ac.jp](mailto:ichigeka@tokushima-u.ac.jp)  
TEL: 088-633-7139 FAX: 088-631-9698  
担当: 森根 裕二

## 2. プログラム・抄録集広告募集要項

### 【掲載媒体】

媒体名 : 第45回日本膵・胆管合流異常研究会 プログラム集  
出来あがりサイズ : A4 (W210×D297×厚さ 1~2cm 程度) 予定  
発行部数 : 300部 予定  
配布方法 : 研究会関係者(司会・座長・筆頭演者ほか)へ  
事前送付  
学術集会当日, 参加者へ無料配布.  
制作費 : 670,000円(消費税込) 予定  
掲載募集数 : 13件

### 【広告掲載料金】

表紙2	モノクロ 1頁	100,000円(税込み)	1件
表紙3	モノクロ 1頁	80,000円(税込み)	1件
表紙4	カラー1頁	150,000円(税込み)	1件
後付	モノクロ 1頁	50,000円(税込み)	2件
後付	モノクロ 1/2頁	30,000円(税込み)	8件

※表紙2, 表紙3, 表紙4, 表紙3対面への掲載について希望者が多数の場合には, 抽選とさせていただきます。

※後付でのお申込について, 掲載順は総会本部へご一任くださいますようお願いいたします。

### 【掲載原稿送付】

原稿種類: 掲載媒体のサイズに合わせて, データ(完全版下), フィルム, 紙焼をご用意ください。詳細については, お申込確定後にお知らせいたします。

### 【広告掲載のご請求について】

共催分担金は, 申し込み締め切り後, 会期までに下記いずれかの振り込み先へ, ご納入お願いいたします。

銀行名 : 阿波銀行  
支店名 : 蔵本支店  
種別 : 普通  
口座番号 : 1226629

口座名義：第45回日本膵・胆管合流異常研究会 当番会長 島田光生  
(ダイオンジュウゴカイニホンスイタンカンゴウリュウイジョウケン  
キュウカイ トウバンカイチョウ シマダミツオ)

※税法上の取り扱い：免税措置はございません。

**【申し込み方法について】**

- ・ 本研究会のプログラム・抄録集広告掲載は添付させていただいた申し込みフォームでのお申し込みください。
- ・ お申し込み締め切りは令和4年4月末とさせていただきます。
- ・ 各社の希望が集中する場合がございますので、必ずしも要望に添えないことをあらかじめご了承ください。

**【申し込みの取り消しについて】**

- ・ お申し込み後のキャンセルは、事務局が不可抗力と認めた場合を除き、お受けできませんので、あしからずご了承ください。

**【透明性ガイドラインの趣旨への賛同について】**

第45回日本膵・胆管合流異常研究会では、日本製薬工業協会（製薬企業72社が加盟する任意団体）及び、日本医療機器専門連合会（医機連）が設けた「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」の趣旨に賛同し、ガイドラインに基づく情報公開の実施について承諾いたします。

### 3. お申し込み・問い合わせ先

本研究会プログラム・抄録集広告掲載のお申し込みに関するお問い合わせは、  
お電話・E-mailにて、受け付けております。

第45回日本膵・胆管合流異常研究会 運営事務局

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町 3-18-15

徳島大学 消化器・移植外科 内

TEL: 088-633-7139 FAX: 088-631-9698

E-mail: [ymorine@tokushima-u.ac.jp](mailto:ymorine@tokushima-u.ac.jp)

担当：森根 裕二

## 申し込みフォーム

第 45 回日本膵・胆管合流異常研究会 運営事務局  
徳島大学 消化器・移植外科  
FAX No. 088-631-9698  
当番世話人：島田 光生  
担当：森根 裕二 行

### 第 45 回日本膵・胆管合流異常研究会プログラム・抄録集広告

#### 掲載申込書

趣旨に賛同し、下記金額を第 45 回日本膵・胆管合流異常研究会の  
プログラム・抄録集広告掲載料として申し込みます。

金 \_\_\_\_\_ 円

令和 年 月 日

貴社名	(和文)
	(英文)
ご希望の 掲載部位	
ご担当者名	印
ご連絡先	〒 TEL : FAX : E-Mail :
その他、ご要望がございましたら、ご記入ください	